子どもや保護者の月経観・健康課題に関する研究

Keyword:

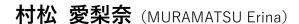
学校保健、健康科学、月経教育、月経観、水泳





創造科学系 保健体育講座 助教 研究分野:

学校保健、健康科学









連絡先:erina-m★auecc.aichi-edu.ac.jp(★は@に置き換えてください)



研究概要

現在は、月経とうまく付き合うための様々な選択肢があります。 男女ともに活躍する社会の実現に向けて、月経問題に対し、学校教育はどうある べきでしょうか。

近年、月経や女性ホルモンに関する情報に触れる機会やフェムテック製品などが増えつつあ りますが、「月経による体調不良は我慢すべきもの」、「月経中はプールに入ってはいけな い | など、月経に対する誤った考え方や情報が未だ散見され、多くの女性が月経問題を"タ ブー"や"ネガティブな姿勢"で捉えているのが現状です。月経とうまく付き合うための様々な 選択肢があるにも関わらず、学校の授業でも対処法は十分に取り扱われていません。

そこで、まずは日本の教育現場の現状を把握し、月経用品から薬の選択、あるいは月経に関 して不安なく過ごせる環境づくりなど、学校や社会があらゆる選択肢を作り、示すことも重 要と考えます。そのために、私たちは児童・生徒・学生・保護者を対象に自分の体調への理 解や月経に対する考え方や困りごと、さらには「水泳×月経」をテーマに調査研究を進めて います。



アピールポイント 🍟



男女ともに活躍する社会では、互いの心身を理解し、心身の困りごとに前向きに対処できる人 材の育成が大切だと考えます。

まずは、子どもや保護者・教師たちが「月経」に対して前向きに関われる学校や社会を目指し て、一緒に教育研究に取り組みませんか。

水泳や月経はもちろん、これまでの研究テーマであるエネルギー代謝や健康障害に関わる困り ごと等があれば、お気軽にご連絡ください。ぜひ、お話しましょう!

お問合せ先



財務・学術部 学術研究支援課 研究支援係

TEL: 0566-26-2417

E-mail: renkei@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

